

日本で唯一酒田に残る塞道の行事

第8回企画展示

冬の酒田の
民俗文化Ⅲ

塞道の幕



大江山鬼退治首実検 山椒小路自治会旧蔵



石橋山合戦 鷹町自治会旧蔵



賤ヶ岳合戦 上台町自治会旧蔵

令和8年 1/10_土 - 4/12_日

◆開館時間 午前9時～午後4時30分（最終入館は4時まで）
◆休館日 月曜日（月曜日が休日の時は翌日）

入館無料

酒田市文化資料館光丘文庫
(酒田市総合文化センター内)

〒998-0034 山形県酒田市中央西町2番59号
TEL: 0234-22-0551 FAX: 0234-22-0612
mail: bunkashiryokan@city.sakata.yamagata.jp



冬の酒田の民俗文化Ⅲ 塞道の幕

近年の少子高齢化や生活様式の変化により、伝統行事や民俗芸能の実施が年々困難になってきており、継承が危ぶまれています。伝統行事等を次世代に継承していくために、酒田市文化資料館光丘文庫では昨年度より「冬の酒田の民俗文化」として冬季の伝統行事や民俗芸能を紹介してきました。

酒田市内では塞道の行事として、五穀豊穡や子宝を願う祭事や悪霊払いの塞道焼き等、道祖神への信仰が盛んに行われていました。

その中でも旧酒田市の塞道の幕見は、1月16日に歴史物の合戦の図や武者絵、縁起を担ぐ吉兆絵等を染め抜いた絵幕を町ごとに黒い堀や仮設の小屋に張り出し、人々は各町内の絵幕を見てまわりながら楽しんだそうです。現在も数か所で行われています。

また、松山山寺地区の塞道の行事は、元旦に6自治会の公会堂に塞道の幕と道祖神が飾られます。地域の人々は年頭の挨拶を交わしつつ、新年の無病息災や家内安全を願って参詣します。

今回は、寒さ厳しい冬に人々が楽しみ、行事の飾りとして使われている塞道の幕の展示を通して、地元の身近な文化をもう一度見つめていただく機会となれば幸いです。

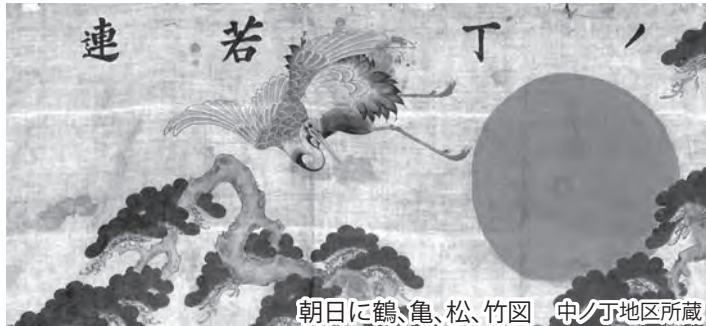
展示内容

Ⅰ期：1月10日(土)～2月1日(日)… 塞道絵幕「大江山鬼退治首実検」「石橋山合戦」「賤ヶ岳合戦」

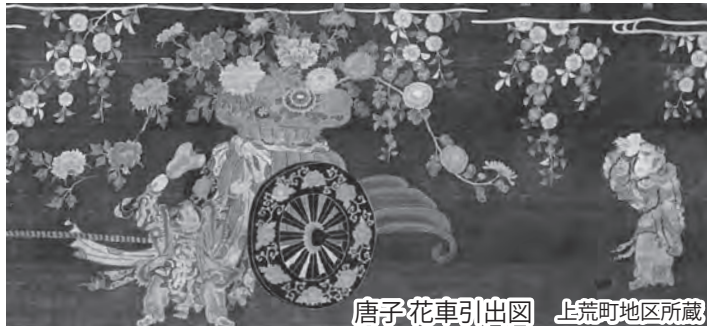
Ⅱ期：2月3日(火)～3月1日(日)… 塞道絵幕「朝日に鶴、亀、松、竹図」「唐子 花車引出図」「花見の宴図」

Ⅲ期：3月3日(火)～4月12日(日)… 塞道絵幕「生田森 源平大合戦図」「源頼光山入りの図」「富士の裾野の巻狩り図」

※Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期で展示内容が変わりますので、ぜひ、どちらも楽しみください



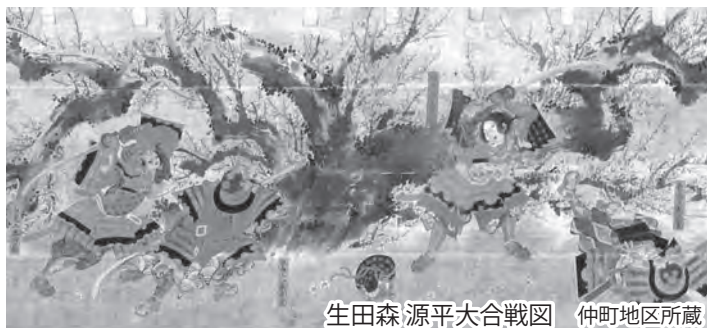
朝日に鶴、亀、松、竹図 中ノ町地区所蔵



唐子花車引出図 上荒町地区所蔵



花見の宴図 下荒町地区所蔵



生田森 源平大合戦図 仲町地区所蔵



源頼光山入りの図 横町地区所蔵



富士の裾野の巻狩り図 川先地区所蔵

情報募集

塞道の幕見について調べています。塞道の幕見の写真などの資料の提供や、実際に塞道の幕見を見たときのお話などを聞かせてください。情報を提供いただけるかは、酒田市文化資料館光丘文庫までご連絡ください。

【交通のご案内】

- JR 羽越線酒田駅より徒歩約 14 分
- 日本海東北自動車道 酒田 IC より車で約 12 分

酒田市文化資料館光丘文庫

〒998-0034 山形県酒田市中央西町 2 番 59 号
TEL : 0234-22-0551 FAX : 0234-22-0612
mail : bunkashiryokan@city.sakata.yamagata.jp

